

蜃気楼の不思議

日本コンピュータ専門学校 気象予報情報コース
大屋信・岡田笙・西山勇帆・木村知未

はじめに

景色が不思議な形に見える蜃気楼。一体どのようにして起こるのでしょうか？ここでは水を入れた水槽で蜃気楼を再現してみたいと思います。水槽の向こう側の様子はどんなふうに見えるか確かめてみませんか？

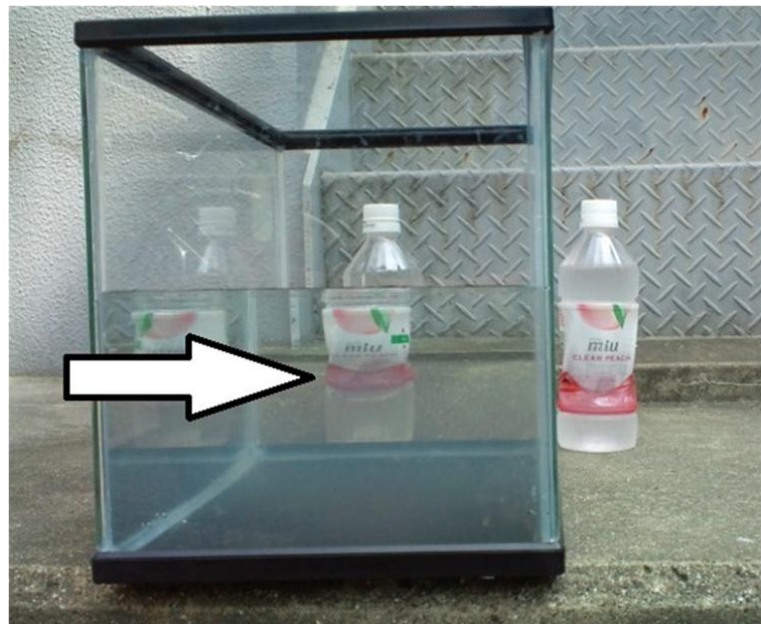
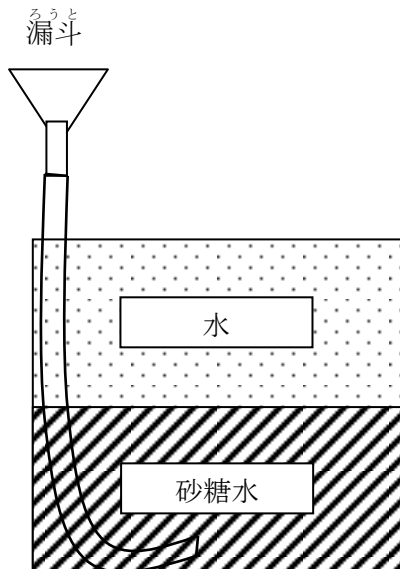
実験方法

水槽、水、砂糖、漏斗、ホース、ペットボトルを用意します。

水槽に水を半分ほど注ぎます。

ペットボトルに砂糖と水を入れ、キャップを閉めてよく振ります。砂糖が溶けきっていたら砂糖を追加し、砂糖がこれ以上溶けない状態（飽和）にします。

ホースの片端を水槽の底に沈め、もう片方に漏斗を取り付けてペットボトルの砂糖水を注ぎます。砂糖水の層と水の層の割合が同じ程度になれば完成です。水槽の中は蜃気楼が発生する状態を再現しています。後は水槽越しに物を見てみましょう。



上の写真では右側が通常のペットボトル、左側が水槽越しに見たペットボトルの様子で、矢印あたりが水と砂糖水の境界部分です。左側のペットボトルは右側と比べて、矢印から下の部分が伸びているように見えます。

この不思議な現象をぜひ見に来てくださいね！